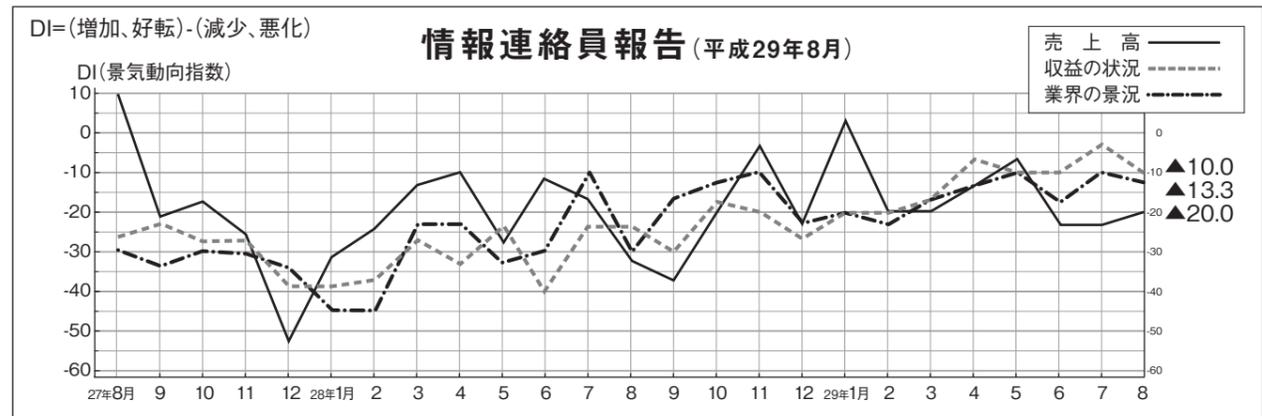


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

2017年8月(前年同月比)



業界の状況

☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>8月度商況は観光関連のお土産品等について好調であった。一般食材の県内向けは昨年並みであった。県外向け食品は概ね好調、夏シーズン商品は好調推移。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>出荷数量は前年同月比89.2%、出荷量の地域差が大きい。</p>
<p>酒類製造</p> <p>久々の増加となるが、やはり県内は変わらず低迷が続く。10月1日「日本酒の日」のイベントを盛り上げこれからの季節に期待したい。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は前年同月比78%、市況は減少状況が続いている。</p>
<p>水産食料品製造</p> <p>例年のことではあるが帰省客のおみやげ、お中元などの贈答品の需要が減り、中央市場や市内の小売店の売上が減少し、店そのものの数も減少した。この流れはなかなか止めようが無いのか。内的なものでは原魚の不漁と魚価の高値安定が続いている。</p>	<p>機械団地</p> <p>業種によって違いはあるが、自社製品等を持たない中小下請企業では、売上、収益ともに横ばい又は下降傾向となっている。需要の停滞や原材料のコスト高、熟練者の確保などが喫緊の課題である。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>8月は虫の影響が軽減され、スギ・ヒノキとも価格的には2割程度の上昇。搬入量はともに9割程度にとどまった。</p>	<p>刃物製造</p> <p>先月下旬より受注は増えるものの生産が追いつかず受注残が多くなってしまっている。手造り商品のため一日にできる量が決まっているためどうしようもない。後継者育成など早急に取り組まなければならないと思われる。</p>
<p>製材</p> <p>原木、製品の動きも少なく、低調な状態が続いている。</p>	<p>船舶製造</p> <p>高い操業度で推移している。</p>
<p>製紙</p> <p>差別化製品を製造しているトイレットメーカーの中でも温度差はあるが、家庭紙全般的には、変動なく推移している。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>8月度製品会取引高は、前年度同月比117%であった。卸小売業者の話によると、ここ数年デパートの売上げが全体的に低迷しているようで、それに伴いサンゴの売上げも低調で卸小売業者の取引も芳しくないようだ。</p>
<p>印刷</p> <p>県内需要は官公需及び民需ともに微減。県外需要は業界にもよるが微増模様。全般的に徐々に前年割れを免れた。</p>	<p>卸団地</p> <p>景気回復は感じられない。引き続き採用難が続いている。猛暑の影響なのか、高齢化の影響なのかかわからないが8月の売上実績が7月までの売上の流れとアンバランス感がある。</p>

<p>青果卸売</p> <p>8月度の入荷状況は野菜が数量・金額ともにほぼ前年並みであったが、果実が数量減の割にはキロ単価が追い付かず、販売環境の厳しさは続いている。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>売上等前年度とほぼ同水準。京町と大橋通商店街が合同で初の納涼祭、天神橋商店街がブシュカン解禁祭、一条通商店街でも納涼祭が開催され集客があった。また、しまんと市民祭納涼花火の開催でも多くの人で賑わった。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>台風の影響でマグロの入荷が少なく、全般的にカツオ、小物も少なかった。組合員の減少により買高も落ち込んでいる。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>スポーツ大会開催、よさこい祭りから盆休みまでのカレンダーの並びが良く宿泊人員が増加した。半ば以降もスポーツ合宿、大会、その他まとまった団体が多く好転した。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>大綱祭り、宇佐の港祭りはたくさんのお客さんで賑わった。商店の売上は良くも悪くもなく特に変わらない。</p>	<p>飲食店</p> <p>8月は大きな天候崩れもなく暑さも少し厳しくらいだったので、売上は微増となった。業界でシルバー対象のメニューづくり、店づくりを考えている。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>書き入れ時の盆商戦は、北・東日本が悪天候続きでガソリン販売は5%程度減少する一方、西日本は好天が続くほぼ前年並みであった。原油市況の大幅な変動は無く、ガソリン小売価格はほぼ横ばいで本県石油製品市場も変動は無かった。</p>	<p>旅行業</p> <p>組合クーポン売上前年同月比92%、全旅クーポンを加味して91%。貸切バスの利用頻度の上昇に伴い(特にインバウンド関連)旅行を伴う団体ツアーが企画出来ないことが売上減少に繋がっている。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>エアコン・冷蔵庫は前年比108.6%、大画面・4Kテレビは同103.2%と好調。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>平成29年8月分の公共土木生コン出荷量は前年同月比66.1%、前年累積対比103.0%の実績。防波堤工事や東部自動車道、幡多路の高速道路の延伸など大型工事は継続中。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>毎年のことながら8月はよさこい祭り、盆休みでいつもより低調気味。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引込線関連の工事費は、ほぼ全県下で減少した結果、前年同月比92.2%となった。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>8月12日に第10回全国「商い甲子園」大会が開催された。県内から15チーム、県外から8チームの出店があった。優勝は愛媛県立西条高等学校が2連覇となった。1,000人余りのお客様にきて頂き盛況だった。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>組合実績は微増となったが、組合員の売上は伸びていない状況。燃料価格は今のところ安定しているが、元売りの値取り攻勢による価格変動が懸念される。</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況は前年比売上72.0%、利用台数111.0%。新図書館の仮囲いも一部撤去され建物の外観が見えてきた。年内には全ての工事が完了し、来年7月末の開館に向けて期待感が高まっている。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:101.1%、輸送回数:100.4%。当月の実働率は69.4%。</p>

あなたの挑戦のそばに
三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD
三井住友海上
www.ms-ins.com

立ちどまらない保険。
MS&AD
三井住友海上
www.ms-ins.com

クルマの保険
すまいの保険
ケガの保険

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Stripes logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.